

ときわ交配

強い耐病性を持ち、
最後まで作り易い新品种！

え ん か

新発売

艶香831

◆適作型

4月～7月播き、露地栽培

◆特性

ウドンコ病、かっぱん病、ベト病、ウィルス病（ZYMV）に強く、炭疽病にも比較的強い。ため、薬剤散布が軽減でき、栽培後半まで安定した栽培が行える。また高温期の急性萎凋症の発生も少ない。

◆雌花着生

主枝雌花率は、4月播種で50%前後、各節1～2果成りが主体となる。また側枝の連続着果率も高い。

◆草姿

草勢は中強、側枝、孫枝とも安定して発生する。葉は極濃緑で中葉、受光態勢の良い草姿となり、管理作業が行いやすい。

◆収量性

果実肥大は順調で、初期から多収となる。高温下や低温下においても順調に果実肥大し、尻細果や尻太果の発生は少ない。

◆果実

果実は21～23cmで、果色は極濃緑、肩こけ少なく秀品率が極めて高い。

◆栽培のポイント

台木は、ぞっこん、GT-IIが適する。栽培管理は、従来の露地品種に順ずる。初期から多収となるため、灌水は多めにおこない追肥は遅れないようにする。

“作る”を感動に変える、おいしさを届けて60年。



株式
会社

ときわ研究場